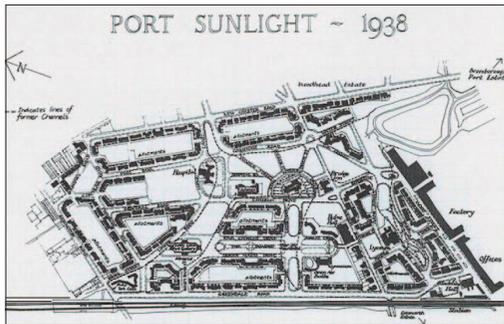


一第56編一 石鹸が作ったまち

リバープールの川向こうにあるポート・サンライトは、石鹸製造業を営むリーヴァ一家のウィリアム・リーヴァ^{*3}が建設したモデル工業ヴィレッジである。1888年に石鹸会社リーヴァ・ブラザーズ^{*4}が石鹸工場で働く従業員のために工場と本社に隣接して建設した。



図版56-1 ポート・サンライトの全体配置図(1938年当時)^{*5}



写真56-1 起伏のあるランドスケープ

まちの名前は当時の製品のなかで最も売れ筋だった『サンライト』という石鹸の商品名からつけられた。同社はその後の積極的な国際展開の結果、ラックス、リプトン、ブルックボンド、クノールなどの多岐にわ

^{*1} Liverpool: イングランド北西部の中心都市。人口約45万

^{*2} Port Sunlight

^{*3} William Lever (1851~1925)

^{*4} Lever Brothers: 1885年創業

^{*5} 出典: E. Hubbard & M. Shipbottom, A Guide to Port Sunlight Village

たる著名なブランドの一般消費財メーカー「ユニリーヴァ^{*6}」として世界の市場を席卷している。

そうした企業の発端となったポート・サンライトは、次編の「ポーンビル」の試みを継承しつつ、コンパクトに計画された居住地区には微妙なアンジュレーションを活用した美しいランドスケープが施されている。そこに煉瓦造りの戸建住宅群やタウンハウス群がゆったりと建ち並ぶ光景は、とても19世紀産業革命時の開発とは思えない。時を超えて人気を博す住まいまちづくりの代表格として、現代の我々にさあどうだと言わんばかりである。

また、愛妻家だったウィリアムが妻のために中央広場に面して建てた立派な「レディ・リーヴァ美術館(写真56-2)」をはじめ、このあたりには多くの重要な文化財建築物が残されており、1978年に保全地区に指定された。



写真56-2 レイディ・リーヴァ美術館



写真56-3 中央の池と住宅



写真56-4 典型的なハーフティンバー住宅

^{*6}

Unilever: 1930年設立